



2021年2月12日

各 位

会社名 フィーチャ株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 脇 健一郎
(コード番号：4052 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 CFO 管理部長 立花 嵩大
(TEL.03-6907-0312)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月14日に公表した2021年6月期（2020年7月1日～2021年6月30日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年6月期通期連結業績予想数値の修正（2020年7月1日～2021年6月30日）

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 |
|-------------------------|-------|---------|---------|---------------------|-----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 454 | 100 | 100 | 70 | 12.81 |
| 今回修正予想（B） | 274 | △57 | △55 | △54 | △9.91 |
| 増 減 額（B－A） | △179 | △157 | △155 | △124 | － |
| 増 減 率（％） | △39.5 | － | － | － | － |
| （ご参考）前期実績 （2020年6月期） | 419 | 98 | 90 | 66 | 12.62 |

2. 修正の理由

2021年6月期の通期業績予想につきましては、当初、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一部顧客の開発予算縮小を織り込んでいたものの、当社グループの主要顧客である自動車及び自動車関連企業の設備投資動向や生産計画に想定以上の影響が出ており、主に先行開発案件の中断等があったことにより、受託開発収入が減少する見込みとなりました。また、大手自動車メーカーの新車向け車載カメラ案件の量産開始を当初下半期に見込んでおりましたが、量産開始時期に遅れが生じ、来期に期ずれすることから、ライセンス収入についても減少する見込みとなりました。

利益につきましても、売上高の大幅な減少により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ減少する見込みとなりました。

しかしながら、今回の新型コロナウイルス感染症拡大の影響は一時的なものと捉えており、当社グループとしては、引き続き車載用画像認識ソフトウェアの販売を更に拡充していくとともに、他市場への展開及びディープラーニングをはじめとした画像認識技術の研究開発に積極的に取り組んでまいります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上